

Q & A

Q

通報時に名前は書かなくてはなりませんか？
被通報者に自分の名前を知られたくないのですが…

A

通報フォームには本名をご記入いただく必要がありますが、被通報者へは非開示とすることが可能です。通報フォームに記入いただく際、「5) 被通報者への匿名を希望しますか？」欄の「はい」に○をしてください。

Q

電話で通報はできますか？

A

申し訳ございません。通報いただいた内容を記録に残すため、郵送もしくはEメールでのみ通報を受け付けております。

Q

どんな案件でも対応してもらえますか？

A

必須情報が欠落している場合や、既に通報をいただいた案件と同じ内容のもの、他に相談中の案件、悪意のある通報など、本通報窓口における手続を開始することが適切でないと認められる場合には、処理開始しないと判断することがあります。

その場合、処理開始しない旨をお知らせの上、他の通報窓口等で利用できるものがあれば通報者にお知らせいたします。

※博覧会協会のウェブサイトにて通報フォームをご用意しております。
※通報いただいた概要や処理手続き状況などについて、博覧会協会のウェブサイトに掲載いたします。

情報公開を望まれない場合には、その旨ご連絡くださいますようお願いいたします。

詳細は、博覧会協会「持続可能性に配慮した調達コード」のウェブサイト
<https://www.expo2025.or.jp/overview/sustainability/sus-code/> をご覧ください。



持続可能性に配慮した

調達コードに係る 通報受付窓口のご案内

残業代が支給されていない

こんな問題
ありませんか？

職場でパワハラ・セクハラ・
差別を受けている

原料の調達が違法に
行われているようだ

長時間労働を強い
られている



通報受付窓口とは...

大阪・関西万博における持続可能性に配慮した調達コードの不遵守にお気づきの方、また不遵守によりお困りの方は誰でもご連絡いただける窓口です。
通報受付窓口では、皆様から調達コード不遵守についての通報を受け付けた後、当事者間の対話を促進するなど、解決に向けて必要な対応を実施いたします。

※「持続可能性に配慮した調達コード」とは？

大阪・関西万博では、持続可能な運営を目指し、物品やサービスの調達プロセスにおける持続可能性への配慮を実現するための基準や担保方法等を定めた「持続可能性に配慮した調達コード」を策定しています。詳しくは以下に記載のウェブサイトをご覧ください。<https://www.expo2025.or.jp/overview/sustainability/sus-code/>

通報受付窓口 開設期間

～2025年12月31日

受付の対象案件

当協会が調達する物品・サービス及びライセンス商品（これには協賛企業から調達するもの及びパビリオン運営主体等が大阪・関西万博に関連して調達するものを含む。）に関して調達コードの不遵守又はその疑いが生じ得る案件

受付方法 ※ 上記ウェブサイトにて通報フォームをご用意しております。

- e-mail宛先: grievance@suscode.expo2025.or.jp
- 郵送先: 〒559-0034
大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 企画局 持続可能性部
- 受付可能な言語: 日本語、英語、仏語 ※その後の使用言語は日本語、英語となります

通報に必要な情報

- 通報者（あなた）の氏名、住所、連絡先（被通報者に対して匿名にすることができます）
- 被通報者（調達コード不遵守の企業、個人）及び不遵守の内容に関する情報
- 博覧会協会が調達する物品・サービス及びライセンス商品に関する情報など

通報処理の流れ

